

第113回 スポーツを語り合う会

主催：日本スポーツ学会、NPO法人スポーツネットワークジャパン

スポーツ科学がもたらした変化

スポーツに関する科学的研究の成果は、
スポーツや私たちの生活にどのような変化をもたらしたのか？
メディアでも活躍中の「スポーツ科学の第一人者」に話をうかがいます。



講師 深代 千之 氏

東京大学大学院総合文化研究科・教授
東京大学大学院修了。博士（教育学）。

（一社）日本体育学会会長、日本バイオメカニクス学会会長。トップアスリートの動作解析から、子どもの発達段階に適した運動能力開発法まで幅広く研究する、スポーツ科学の第一人者。「文武両道の子育て」をスポーツ科学：バイオメカニクスの観点から提唱しており、文部科学省の冊子や保健体育教科書の作成も手掛けている。主な著書に『スポーツができる子どもは勉強もできる』（幻冬舎 2012）、『<知的>スポーツのすすめ』（東大出版会 2012）などがある。3回出演した日本テレビ「世界一受けたい授業」やNHK「きわめびと」は大反響となった。

日時：2018年9月1日（土）15：00～（開場 14：30）

会場：(株)白寿生科学研究所 本社ビル4階 イノベーションスタジオ
東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5
東京メトロ 千代田線「代々木公園」駅より徒歩5分

参加費：1,000円（日本スポーツ学会会員は無料）

定員：80名（当日先着順、事前申込は不要です）

問い合わせ：sports.gakkai@gmail.com（日本スポーツ学会）
03-3323-0893（スポーツネットワークジャパン）
上記連絡先以外へのお問い合わせはご遠慮ください